

令和4年度京都大学公共政策大学院

入学試験問題（一般選抜）

# 科目名：現代政治分析

この表紙の次には、以下の出題分野の試験問題が1ページに各2問ずつ、計3ページで6問ある。

1. 政治学
2. 政治過程論
3. 行政学

6問から2問を選んで解答すること。

1問につき、答案用紙1冊を用いて解答すること。

答案用紙ごとに、所定の欄に科目名、出題分野名、問題番号を記入すること。

科目名 現代政治分析 出題分野名 政治学

**問題1** 日本の二院制の特徴と、それがもたらしたと考えられる政治的な帰結について論じなさい。

**問題2** 日本人の政治参加はどのような特徴を持っているのか。論じなさい。またその特徴の一つを取り上げ、なぜそうなのかというその原因を推論しなさい。

科目名 現代政治分析 出題分野名 政治過程論

**問題1** 政策転換を阻む政治制度として何が挙げられるか。論じなさい。

**問題2** グローバル化によって国家の役割はどのように変化するか。論じなさい。

科目名 現代政治分析 出題分野名 行政学

**問題1** 近年、日本における国家公務員総合職の志望者は減少をつづけている。この原因は何に求めることができるだろうか。多面的に論じなさい。

**問題2** アカウンタビリティとリスポンシビリティの二つの概念の違いを明確にした上で、自然災害に対して行政が負うべき責任について、あなたの考えを述べなさい。